

第29回日本MRS年次大会

<https://www.mrs-j.org/meeting2019/jp/>

2019年11月27日(水)~29日(金)

横浜情報文化センター <https://www.idec.or.jp/shisetsu/jouhou/>
横浜市開港記念会館 <http://www.city.yokohama.lg.jp/naka/kaikou/>
万国橋会議センター(予定)

発表募集
6月3日申込開始

主催:
日本MRS

後援:
横浜市

開催趣旨

【総合テーマ】: 次世代マテリアルズイノベーションの夜明け

SDGsに象徴される経済・産業の持続的な成長と地球環境問題のグローバルな視点とを両立させる革新的な材料研究開発に向けて、新材料探索・新機能開拓・新プロセス創製を可能とする分野融合的なテーマについて議論いたします。

近年は超スマート社会の実現に向けた材料開発が進み行く中で、データ駆動科学に基づいた材料探索のような強力なツールが出現したことにより、材料研究そのもののあり方が大きく転換し、従来とは別次元でのマテリアルイノベーションが起きつつあります。そこで多様な材料の専門家が領域・分野を超越し、融合的な情報・技術交換を行うことによって、日本の材料研究の強みを再認識するとともに、それらを礎にした今後の材料研究戦略のあり方を議論することによって、このマテリアルズイノベーションを我が国の産業のイノベーションへとつなげることを目指します。

開催シンポジウム

★: 国際シンポジウム S1・S2: 高専シンポジウム

- | | |
|------------------------------------|--|
| A 織り成すスピンが生み出す新しい物性と応用 | J★ 界面におけるナノバイオテクノロジー |
| B 高強度レーザ光源を用いた固体材料の新しい光機能 | K 有機イオントロンクス -バイオミメティックデバイス- |
| C★ プラズマライフサイエンス | L ソフトマテリアルサイエンス~高分子化学を基盤とした溶液・表面・界面・バルクの機能 |
| D ナノカーボンマテリアル | M ソフトアクチュエータ |
| E 計算機シミュレーションによる先端材料の解析・機能創成 | N 自己組織化材料とその機能XVI |
| F★ イオンビームを利用した革新的材料創製 | O 先導的スマートインターフェースの確立 |
| G マテリアルズ・フロンティア | P 変形下にある高分子材料の解析技術最前線 |
| H エコものづくりセクション | S1 社会実装材料研究シンポジウム |
| I スマート社会・スマートライフのためのバイオセンサ・バイオ燃料電池 | S2 バイオ・先端材料関連研究シンポジウム |

参加費

MRS-J会員の参加登録費は不課税です。その他は税込みです。
早期参加登録締切: 2019年9月30日

会員区分	参加登録費 (発表者・聴講者共に同額)		プログラム集	懇親会費 希望者のみ
	早期	通常/当日		
一般会員	8,000円	10,000円	一部(無料)	7,000円
一般非会員	17,000円	19,000円		7,000円
学生会員	3,000円	4,000円		7,000円
学生非会員	8,000円	9,000円		7,000円
高専学生	3,000円	4,000円		7,000円

講演申込締切: 2019年8月8日
詳細はHP参照

連絡先

〒231-0023 横浜市中区山下町2番地
産業貿易センタービル B123 日本MRS
TEL: 045-263-8538 FAX: 045-263-8539
組織委員長: 白谷 正治(九大システム情報科学研究院)
実行委員長: 松下 伸広(東工大 物質理工学院)
日本MRS事務局 <https://www.mrs-j.org>
年次大会専用Eメール meetings2019@mrs-j.org